

ロンボク・レポート

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/>

第18号 2011年8月発行



8月となり、インドネシアの乾季の中でも一番過ごしやすいベスト・シーズンとなりました。でも今年はバリ島を除いて、イスラム教信徒の多いインドネシアの多くの地域では、8月1日よりイスラム教の断食月(ラマダン)に入りました。断食明け大祭(レバラン)は8月末で、ロンボクでもこの8月の1カ月間はラマダンに入っていますので、イスラム教徒が経営している店などは、昼間は閉まってしまいます。

でもホテルは閉まりませんし、昼間の暑い時間はほとんど出歩かないと思いますので、訪問客にとっては、あまり影響ないかと思います。夜はイスラム教の人も食事をしますので、平常時の状態に戻ります。

今年はこんなインドネシアの8月ですが、海のリゾート地の風景はあまり変わりありません。乾季なので毎日雨はほとんど降らず、湿度も低く、朝晩は涼しいくらいです。夜、エアコンが必要でなくなる日が多くあります。まさに北海道の夏といった感じです。

ロンボクのギリ3島では、太陽が輝く昼間の暑い時間は、海辺の日陰でのんびり読書をしたり、たまには海に浸かったり、泳いだり、自分の自由な時間を楽しめます。3島の中でもギリ・メノは本当に静かです。

また、マリーン・スポーツがお好きな方には、ダイビング、シュノーケリング、サーフィン、フィッシングなど、一日の時間が経つのが早過ぎるくらいに感じると思います。



ギリ3島(手前からギリ・トラ
ワンガン、ギリ・メノ、ギリ・ア
イルの3島)



ギリ・メノにあるホテル
Casablanca 風景



透き通ったギリ・メノの海でシュ
ノーケリングに出ようとする滞
在者



ギリ・メノ周辺の海の中

今回は改めてのギリ・メノの紹介となりました。日本から訪問される方には若い方が圧倒的に多いのですが、欧米は年配の方々の滞在も結構多いので、その辺の違いを少し分析したいと思います。

日本から来られた若い方たちに少し話を聞かせてもらいましたが、費用があまり掛からず、人が少なく、プライベートで静かな海にぜひ行きたいと探していたら、このギリ・メノの海にたどりついたとのこと。近くには浜辺が美しい無人島もありますが、そこまでプライベートではなく、多少の宿泊施設やレストランなどがあるって、プライベートを楽しめる海を望まれたようでした。答えが少しあったような気がします。

プライベートが保てて、静かな海がお好きな方には、ギリ・メノはぜひお薦めです。



ギリ・メノの海岸からギリ・アイ
ルおよびロンボク本島を望む

花に囲まれている
Casablanca のコテージ

★マリーン・スポーツが満喫できるギリ・メノ & Casablanca にぜひお越しください★

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/> Casablanca のお問い合わせは、shimaint@r4.dion.ne.jp へ